

## 「継承すべきもの」 ーともに鍛えるー

校長 山浦 麻紀



ニチニチソウ

花言葉・「生涯の友情」

「暑さ寒さも彼岸まで」と言われるように、ほんの少しずつですが「秋」を感じる過ごしやすい気候となつてまいりました。「秋」は、春に種をまき、夏のエネルギーを蓄え、立派に成長した食物などを収穫する季節です。学校においても、早速、多くの成果を収穫できた（発表・結果を出す）9月でした。特に、3年生は、1，2年生の経験や知識を踏まえ、「中学生はここまで成熟することができる。」ことを後輩に示してくれました。

9月14日（木）には文化センターで文化祭がおこなわれ、文化部の発表と合唱コンクールが行なわれました。練習時間が短かったにもかかわらず、生徒のみなさんの美しい心と美しい心の通い合う素晴らしい発表や演奏を聴くことができました。

「生活部」はSDG sについて考えを深めながら周囲の人間を幸せにする魅力的な取組を、「演劇部」は生徒と教職員、保護者、地域の方々まであつという間に会場を一つにする本物の底力を魅せてくれました。「英語部」は本格的な発音とともにグローバル的ショータイムを繰り広げてくれましたし、「吹奏楽部」も質の高い素敵な音色とプログラムで私たちの心を踊らせてくれました。「美術部」の作品も思いの溢れた素敵な作品でした。

そして・・・1年生も、2年生も、すべてのクラスが実に立派な立派な見事な合唱でした。感動しました。特に3年生は「3年生になるとここまでうまく歌えるようになるのか」と次々と感動の涙がこみあげる素晴らしいものでした。後輩にとって、岸中にとって、本当に自慢の3年生です。

1年生も2年生も3年生も、「百折不撓！我が主役の青春、岸中前へ！」、拍手喝采です。

岸中学校の文化祭には伝統があります。岸中学校の文化祭は、前夜より文化センターの大ホールと展示室まで貸し切り準備をし、文化部の発表と合唱コンクールを行います。これは、さいたま市で唯一です。生徒は存分に仲間とともに話し合いながら、存分に自分の力を発揮し、存分に讃え合います。

岸中生徒の自らを仲間とともに鍛え上げる強さ、周囲への感謝を示す人としての美しい姿勢は、これからはしっかりと受け継いでくれることでしょう。

保護者の皆様方、地域の皆様方には、多くの様々な面での御理解御協力を頂きましたこと、そして暖かい御声援を頂きましたこと、心より感謝申し上げます。有り難うございました。

さらに、後日、本校教職員へ感謝と励ましのお便りを複数通頂きましたこと、感激いたしました。重ねて感謝申し上げます。

さて、運動部は9月28日（木）から新人体育大会が始まりました。3年生から部活動を受け継ぎ、夏の猛暑を乗り切った1，2年生が、その成果を発揮する時が来ました。岸中学校のユニホームに誇りを持って「岸中 前へ！」頑張ってください。また、交通事故には十分な注意をお願いします。

3年生は進路に向かって本格的な取り組みが始まります。自分のペースで、自分の夢の実現に向け今できること、今やるべきことを確実に一步一步進んでください。皆さんなら、大丈夫です。